

核物理研究センター 研究計画検討専門委員会議事録

日時：2002年11月29日（金）10:00 - 16:00

場所：大阪大学 核物理研究センター（RCNP）本館2階会議室

出席：相良（九大）、秋宗（甲南大）、浅川（京大）、國廣（京大）、
下浦（東大CNS）、宮武（KEK）、坂口（京大）、清水（九大）、
八尋（琉球大）、増田（名大）、堀川（名大）、
若狭（RCNP）、二宮（RCNP）、高久（RCNP）、酒見（RCNP）（以上、委員）
RCNP センター長 ：土岐（RCNP）
RCNP 研究企画室 ：畑中（RCNP）
RCNP 一般実験費執行責任者 ：板橋（RCNP）

欠席：工藤（新潟大）、能町（阪大）

[1] 前回議事録確認 （八尋）

=====

平成14年7月26日開催の研計委の議事録（案）を承認した。

[2] 報告事項

=====

1. B-PAC（8月19日開催）報告（若狭）

リングサイクロトロン施設における実験課題申請の検討が行われ、
5件の課題申請のうち4件が認められ、1件は研計委で議論することとした。

2. Q-PAC（11月18日開催）報告（酒見）

レーザー電子光施設（LEPS）における実験課題申請の検討が行われ、
6件の課題申請のうち、3件が認められた。

3. IUCF クーラーリングに関して（畑中）

IUCF の電子冷却（クーラー）リングに関して報告がなされた。

- (1) IUCF は 2003 年春をめどにクーラーリングを Shutdown する予定。
- (2) クーラーリングを他研究機関に移設することも可能。
現在、TRIUMF/ISAC が RI Beam Cooling として興味を示している。
- (3) 移設を検討する場合、IUCF の Injector は移設しないという現状では、
ビーム強度が弱く、核物理、ビーム物理の面からみた研究の可能性、
マンパワー、コストを慎重に考える必要がある。
- (4) 2003 年春にクーラーリングの解体が始まるまでに、
移設の可能性を慎重に検討する。

4. 中期目標、中期計画に関して (畑中)

「大阪大学の中期目標、中期計画」に関して、核物理研究センターの
ワークシート作成現状の報告がなされた。

[3] 協議事項

=====

1. E198 UCN 実験に関して

蒸発中性子+超流動ヘリウムにより生成された Ultra Cold Neutron (UCN) の
性質、および UCN 生成率向上のための基礎研究の実験提案が B-PAC になされた。

- これまでのテスト実験の結果は、学術雑誌 (PRL) に投稿中。
- 今回は新規に提案された本実験であり、テスト実験ではないため、
放射線管理上の観点からコース申請を正式に行う必要がある。
- 放射線管理室 (RCNP 斎藤氏) の方から、
 - * RCNP での放射線量管理基準に関して。
 - * 要求のビーム強度を満たすためのシールド強化の具体案が報告された。

これらの報告から、P-PAC で今後の方針が議論され、以下のように了承された。

- (1) 実験の物理的 Potentiality は評価される。
- (2) ビームコース/シールド等のインフラ整備は、放射線管理室を中心に
予算を含めて可能かどうか、RCNP 内で詳細に検討する。
- (3) E198 の実験課題自身は、B-PAC で議論/指摘されたとおり
(B-PAC comment 抜粋: The committee recommends to propose

as separated proposals which should be performed step by step.)
RCNP の年間のビームタイム／予算を考慮の上、再度、各実験項目ごとに個別に提案していただき、B-PAC において通常の課題申請と同様、その都度、検討する。

2. 一般実験費執行計画（秋宗、板橋）

- (1) 一般実験費（リングサイクロトロン共同利用実験費）の執行状況の報告がなされた。各予算申請者に対して 2003 年 2 月をめどに、予定している予算を早期に執行するよう、アナウンスする。
- (2) 来年度の予算は、今年度の B-PAC（2002 年 8 月 19 日、2003 年 2 月 24 日）で各申請課題ごとに認めた予算をもとに、次回の P-PAC で議論の上、2003 年度の一般実験費の予算案を決定することとした。

3. 将来計画に関して

将来計画に関して、理論部のありかた、21 世紀 COE、RCNP の中期計画等の議論が行われた。ひきつづき、研計委で将来計画の議論を行う。

4. 次回研計委日程と議題について。

次回は 2 月 24 日（月）B-PAC 後の金曜日で、2 月 28 日（金）、あるいは 3 月以降で日程調整を行う。